

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

準備する

各部の名前

電源／充電

[充電する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)

[スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）](#)

[オートスタンバイ機能について](#)

ライティング機能

[スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

接続する

USB機器

[USB機器を接続する](#)

BLUETOOTH機器

[Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)

[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

音楽を聞く

USB機器

[USB機器の音楽を聞く](#)

BLUETOOTH機器

[BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

[BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

[同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

[ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

Stereo Pair機能

[2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）](#)

Party Connect機能

[複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）](#)

[Party Connect機能を解除するには](#)

その他の機能

[マイクをつないで使う](#)

[ギターをつないで使う](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

“Fiestable”を使う

[“Fiestable”でできること](#)

[“Fiestable”をインストールする](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄するには](#)

[防水・防じんについて](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[BLUETOOTH無線技術について](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

電源

[充電ができない](#)

[電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音（音声）

[音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる](#)

[使用中に音が小さくなる](#)

USB機器

[USB機器が認識されない、音源が再生できない、音が出ない、再生が1曲目から始まらない](#)

[ノイズ・音飛びが発生する、音がひずむ](#)

[再生が始まるまでに時間がかかる](#)

BLUETOOTH機器

[ペアリング（機器登録）できない](#)

[Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない](#)

[Party Connect機能でスピーカーと接続できない](#)

[Party Connect機能でスピーカーを追加できない](#)

マイク

[マイクの音が出ない](#)

[ハウリングする](#)

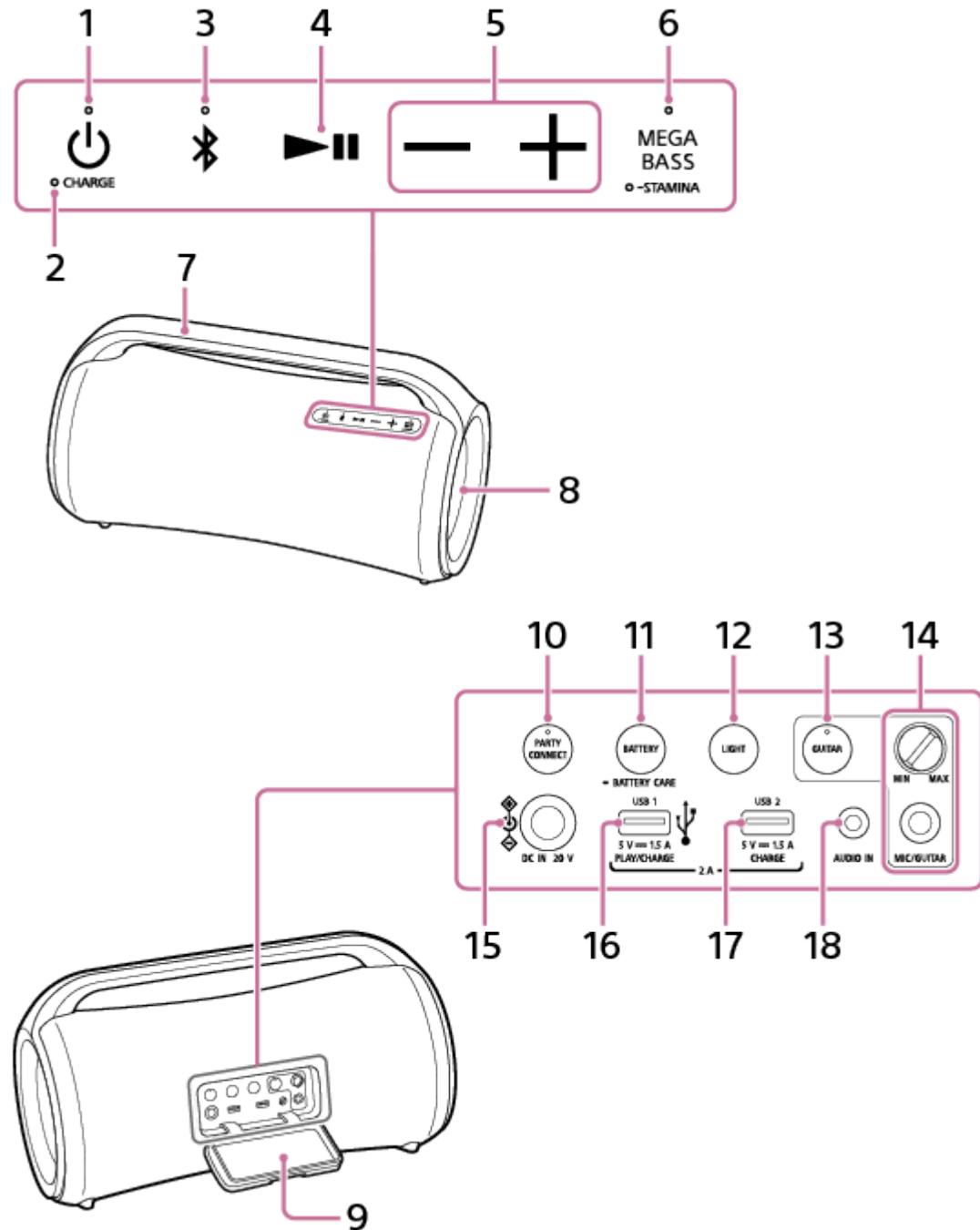
リセット

[スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

[スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

各部の名前



1. ⏪ (電源) ボタン・ランプ
2. CHARGE (充電) ランプ
3. ♫ (BLUETOOTH) ボタン・ランプ
4. ▶|| (再生) ボタン
5. -/+ (音量) ボタン
6. MEGA BASSボタン・ランプ / ■ STAMINAボタン・ランプ

7. ハンドル

8. ライト

9. キャップ

10. PARTY CONNECTボタン・ランプ

11. BATTERYボタン／■ BATTERY CAREボタン

12. LIGHT (ライティング) ボタン

13. GUITARボタン・ランプ

14. MIC・GUITARレベル (MIN/MAX) つまみ
MIC/GUITAR端子 (Φ 6.3 mm)

15. DC IN 20 V端子

16. PLAY/CHARGE (おそわけ充電) 端子 (USB1) *1

17. CHARGE (おそわけ充電) 端子 (USB2) *2

18. AUDIO IN端子 (Φ 3.5 mm) *3

*1 USB機器を接続すると、BLUETOOTH機器およびAUDIO IN端子に接続した機器の音は聞こえなくなります。

*2 音楽再生には対応していません。

*3 音声ケーブルを接続すると、BLUETOOTH機器の音は聞こえなくなります。

関連項目

- [ランプ表示](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

充電する

このスピーカーは、付属のACアダプターと電源コードで電源コンセントに接続した状態または内蔵リチウムイオン充電池のどちらでもお使いになれます。

初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

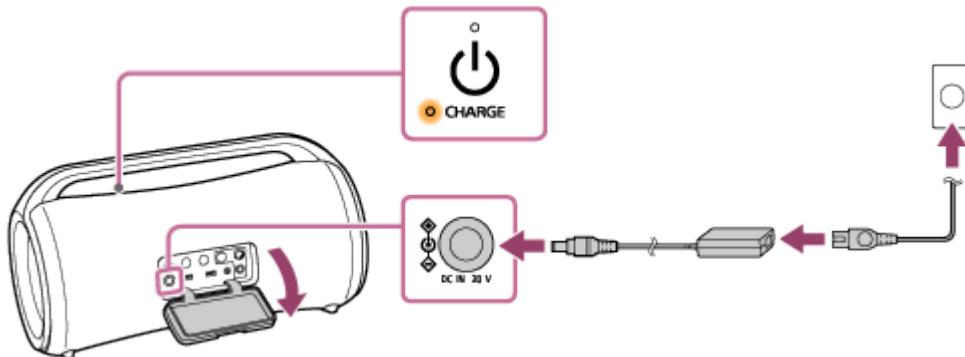
あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

ヒント

- このスピーカーの充電方法には「通常充電モード」と「いたわり充電モード」があります。「いたわり充電モード」に設定すると、最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせることができます。このモード時は再生時間が記載時間よりも短くなります。お買い上げ時は「通常充電モード」に設定されています。
- 「いたわり充電モード」は“Sony | Music Center”でオン／オフの設定ができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属のACアダプターと電源コードをスピーカーのDC IN 20 V端子と電源コンセントに接続する。



充電が始まり、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約3時間*で充電が完了し、ランプが消灯します。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

充電が完了し、スピーカーからACアダプターを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

内蔵充電池の電池残量を確認する

- スピーカーの電源が入っているときに、背面のキャップ内にあるBATTERY（バッテリー）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。
 - 91% - 100% : 「バッテリー 約100%」
 - 81% - 90% : 「バッテリー 約90%」
 - 81% - 90%（いたわり充電モード）: 「いたわり充電モード、充電は完了しています。バッテリー 約90%」
 - 71% - 80% : 「バッテリー 約80%」
 - 61% - 70% : 「バッテリー 約70%」
 - 51% - 60% : 「バッテリー 約60%」

- 41% - 50% : 「バッテリー 約50%」
- 31% - 40% : 「バッテリー 約40%」
- 21% - 30% : 「バッテリー 約30%」
- 11% - 20% : 「バッテリー 約20%」
- 1% - 10% : 「充電してください」

ヒント

- スピーカーの電源を入れたときに、電池残量の音声通知（音声ガイダンス）をするように“Sony | Music Center”でオン／オフの設定ができます。

内蔵充電池の持続時間（いたわり充電モードオフ時／BLUETOOTH接続時）

- 約30時間
音量19に設定
サウンドモードをMEGA BASSに設定（工場出荷時の設定）
ライティング機能をオフに設定
- 約25時間
音量19に設定
サウンドモードをMEGA BASSに設定（工場出荷時の設定）
ライティング機能をオンに設定（工場出荷時の設定）
- 約5時間
音量最大（Vol. 50）に設定
サウンドモードをMEGA BASSに設定（工場出荷時の設定）
ライティング機能をオフに設定
- 約4時間
音量最大（Vol. 50）に設定
サウンドモードをMEGA BASSに設定（工場出荷時の設定）
ライティング機能をオンに設定（工場出荷時の設定）

内蔵充電池の持続時間（10分間充電した時）

充電10分間で、約3時間の音楽再生が可能です（音量19に設定し、サウンドモードをMEGA BASSおよびライティング機能をオフに設定した場合）。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電池の電池残量が少なくなると

音声ガイダンス「充電してください」が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。また、この状態のときは、おそらく充電はできません。

ご注意

- 内蔵充電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内で付属のACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のACアダプターと電源コードおよびキャップ内の各端子（DC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR）は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

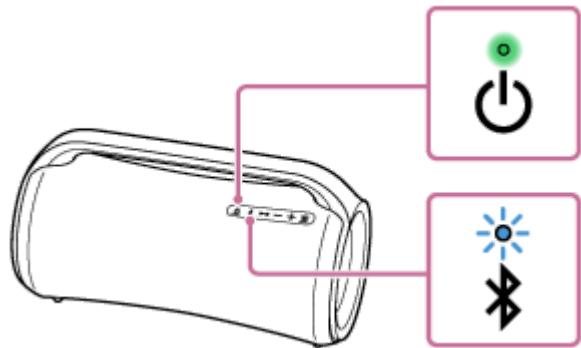
5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

電源を入れる

- 1 ⏪ (電源) ボタンを押す。

⏪ (電源) ランプが緑色に点灯し、Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが青色に2回ずつ点滅します。



関連項目

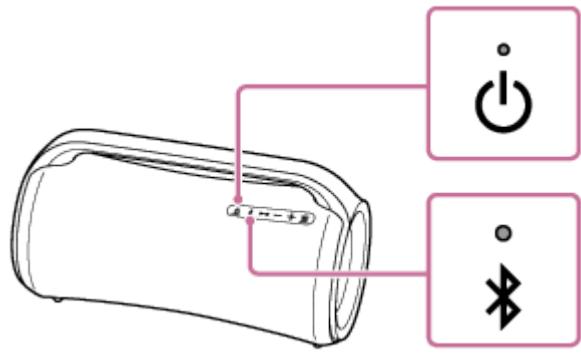
- [電源を切る](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

電源を切る

- 1 ⏻ (電源) ボタンを押す。

⏻ (電源) ランプ、＊ (BLUETOOTH) ランプが消灯します。



関連項目

- [オートスタンバイ機能について](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

BLUETOOTHスタンバイ機能を使う

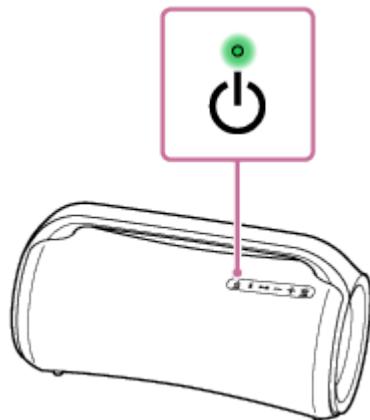
BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されているときのみオンになります。内蔵充電池のみでお使いのときは、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。

1 スピーカーの電源を入れる。

（電源）ランプが緑色に点灯します。



2 スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

3 [SRS-XG500] をタッチする。



4 [設定] をタッチする。



- 5 [Power Option] をタッチする。
- 6 [Bluetooth スタンバイ] をタッチする。
- 7 [ON] をタッチしてスピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能をオンにする。

BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには

上記の手順 ② から手順 ⑥ をもう一度行い、BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにしてください。

ヒント

- BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっていると、スピーカーの電源が切れている間は ⚡ (電源) ランプがオレンジ色に点灯します。

関連項目

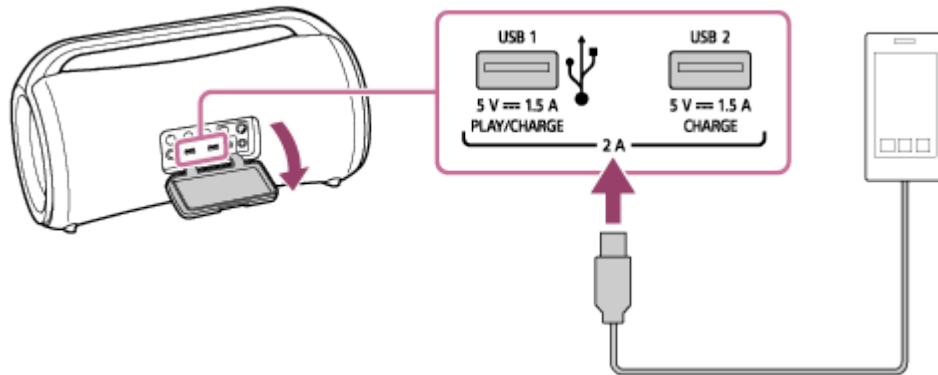
- 充電する
- 電源を入れる
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵リチウムイオン充電池のみでお使いのときも、内蔵充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- PLAY/CHARGE端子（USB1）もしくはCHARGE端子（USB2）に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。



- スピーカーの電源を入れる。

（電源）ランプが緑色に点灯し、USB機器の充電が開始されます。

給電電流について

給電電流はUSBデバイスの接続数とユニットの音量などで1.5 A/1 A/0.5 Aの3段階に調整されます。
ただし、USB1とUSB2の2端子同時にUSB機器が接続された場合、2端子合計の給電電流は最大2 Aに制限されます。

ご注意

- おすそわけ充電中、オートスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーを内蔵充電池のみでお使いの場合は、スピーカーの電源が切れるとUSB機器への充電が中断されます。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属のACアダプターと電源コードおよびキャップ内の各端子（DC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR）は防水・防じん仕様ではありません。
- 充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [オートスタンバイ機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

オートスタンバイ機能について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源は自動的に切れます。

お買い上げ時は、オートスタンバイ機能はオンに設定されています。

BLUETOOTHモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

AUDIO INモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- AUDIO IN端子に接続しているオーディオ機器で音楽（音声）が再生されていない、または音楽（音声）が著しく小さい。

USBモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- PLAY/CHARGE端子（USB1）に接続しているUSB機器で音楽（音声）が再生されていない、または音楽（音声）が著しく小さい。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、オートスタンバイ機能のオン／オフを切り替えることができます。

ご注意

- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。
- おそらく充電中、オートスタンバイ機能はオフになります。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

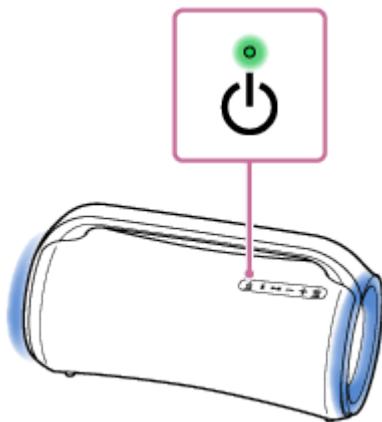
ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気を盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

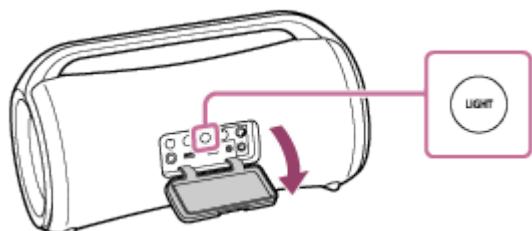
1 スピーカーの電源を入れる。

- （電源）ランプが緑色に点灯します。
スピーカーのライトが光ります。



ライティング機能をオフ（消灯）／オン（点灯）にするには

スピーカー背面のキャップ内にあるLIGHT（ライティング）ボタンを押して、消灯／点灯を切り替えます。



ヒント

- “Sony | Music Center”の「Illumination」機能を使って、スピーカーのライティング機能のオン／オフを設定したり、さまざまなライティングモード（Lighting Mode）を選ぶこともできます。

ご注意

- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- LIGHT（ライティング）ボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉めてください。
キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- “Sony | Music Center”でできること

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

USB機器を接続する

対応USB機器について

- スピーカーはUSBマストレージクラスにのみ対応しています。
- スピーカーはFAT（exFATを除く）で初期化されたUSB機器にのみ対応しています。

一部のUSB機器は、上記の条件を満たす場合でもスピーカーで機能しない場合があります。
USB接続によるiPhone／iPod touchの使用は対応していません。

ご注意

- USBケーブルでの接続が必要な場合は、USB機器に付属のUSBケーブルをお使いください。操作方法について詳しくは、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- USBハブ経由でスピーカーとUSB機器をつながないでください。
- USB機器がつながっているときは、スピーカーはUSB機器内のすべてのファイルを読み取ります。USB機器内に多くのフォルダーやファイルがある場合は、USB機器の読み取り完了までに時間がかかることがあります。
- USB機器によっては、スピーカーからの操作が実行されるまでに遅れが生じことがあります。
- すべてのエンコード／書き込みソフトとの互換性は保証できません。USB機器内の音声ファイルが互換性のないソフトでエンコードされていた場合は、ノイズや音声の途切れが生じたり、再生できないことがあります。
- スピーカーは、つないだUSB機器で提供されているすべての機能に必ずしも対応していません。

① PLAY/CHARGE端子（USB1）にUSB機器をつなぐ。

関連項目

- [USB機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する

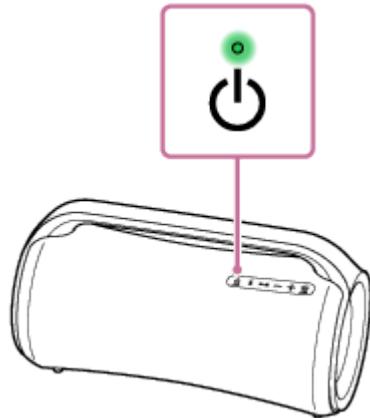
BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

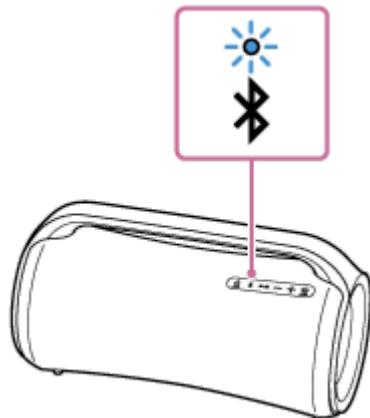
- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



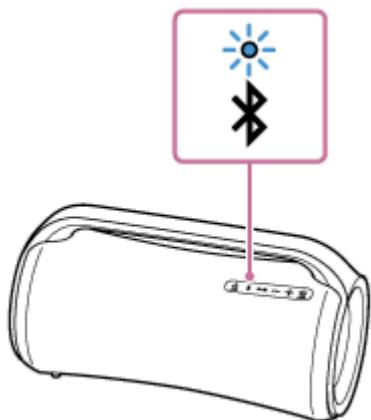
2 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

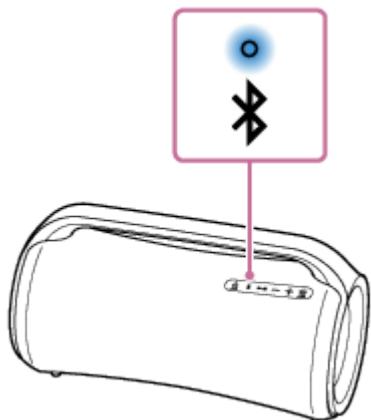
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。
スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



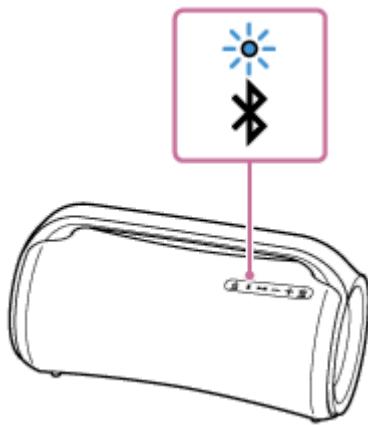
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ ♫(BLUETOOTH)ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥースペアリングモード）が流れ、♫(BLUETOOTH)ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

1. [設定] をタッチする。
2. [機器接続] – [Bluetooth] をタッチする。
3. [OFF] をタッチして [ON] にする。



4. [SRS-XG500] をタッチする。



[SRS-XG500] が表示されない場合は、右上の [⋮] – [検索] をタッチしてください。



iPhone/iPod touchの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [OFF] をタッチして [ON] にする。



4. [SRS-XG500] をタッチする。



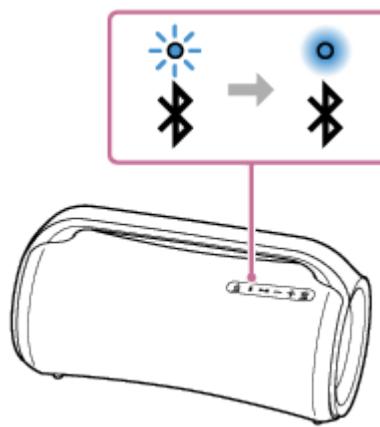
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhone/iPod touchの画面に [SRS-XG500] が表示されない場合は、もう一度 [OFF] をタッチして [ON] から [OFF] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、＊（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順③から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でペアリングした日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）
- 同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

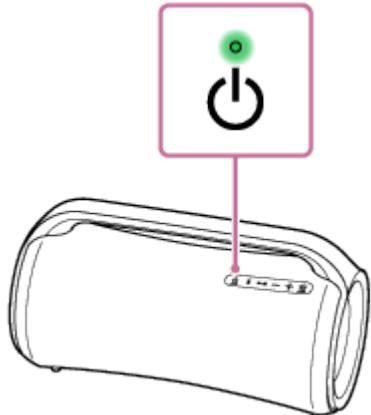
BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

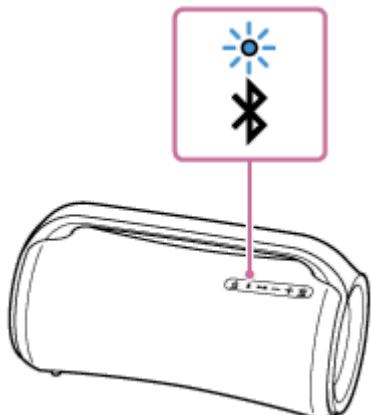
- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



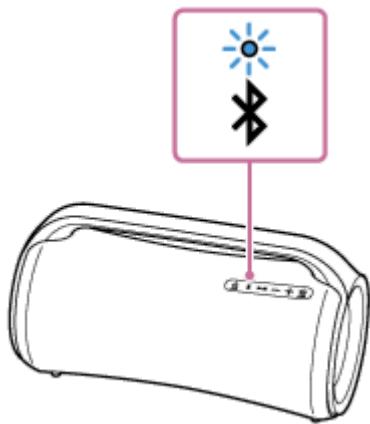
2 ♫ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

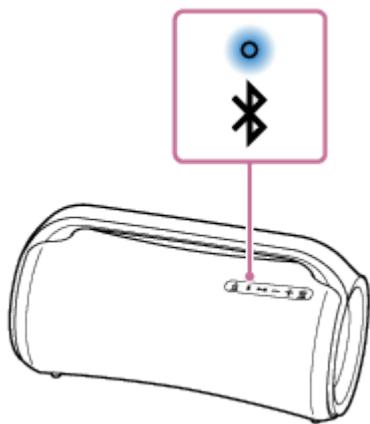
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



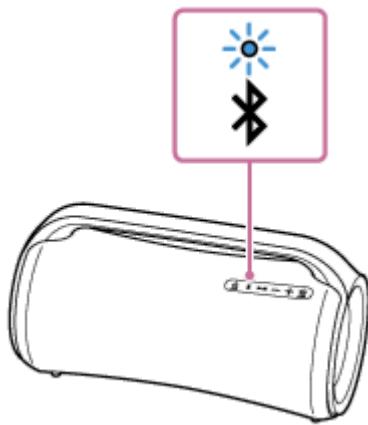
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ **Bluetooth** ボタンを押す。

スピーカーから音声ガイド（ブルートゥースペアリングモード）が流れ、**Bluetooth** ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

1. ライブライ画面で [(オプション／設定)] - [設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



4. [SRS-XG500] を選択する。



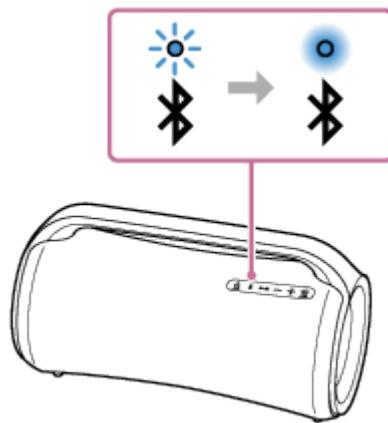
パスキー^{*}を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に【SRS-XG500】が表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、＊（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、＊（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順③から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。

- 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
- 9台以上の機器をペアリングしたとき。

スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でペアリングした日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
- 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
- スピーカーを初期化したとき。

すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

対応OS

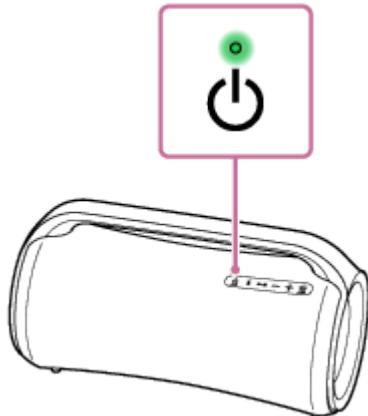
Windows 10、Windows 8.1

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態

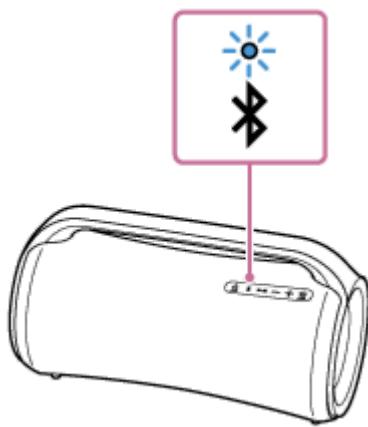


- 1 スピーカーの電源を入れる。



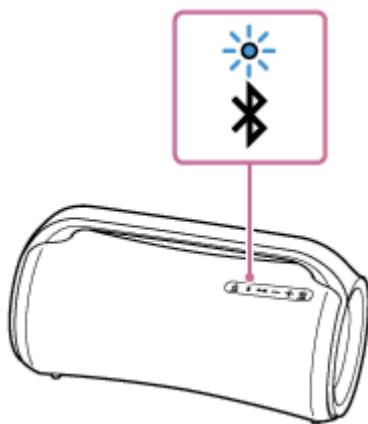
- 2 * (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

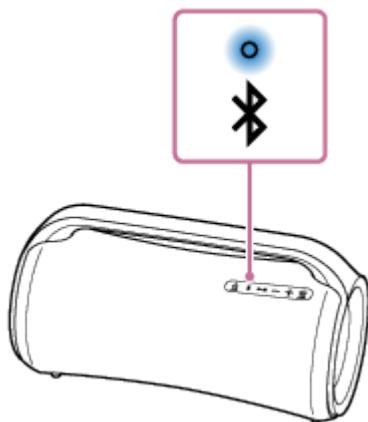
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

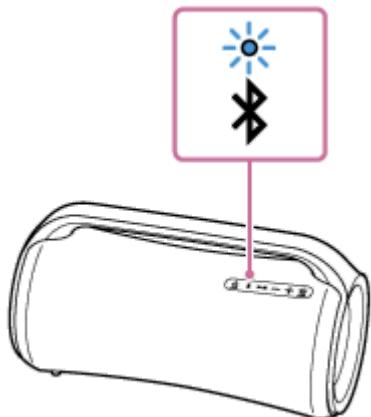
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。

- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。

③ *** (BLUETOOTH) ボタンを押す。**

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、*** (BLUETOOTH)** ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

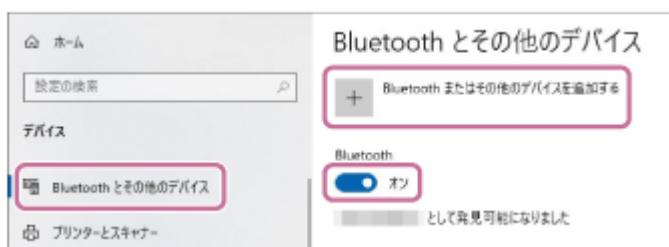
⑤ パソコンでスピーカーを登録する。

Windows 10の場合

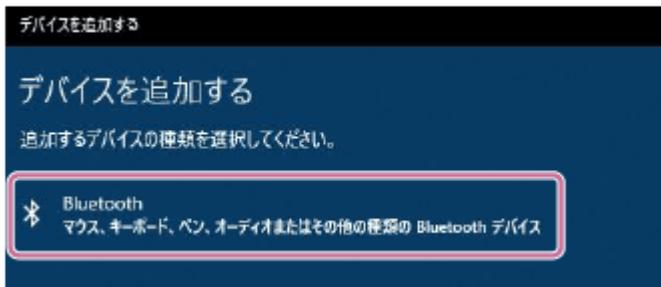
- [スタート] ボタン – [設定] の順にクリックする。
- [デバイス] をクリックする。



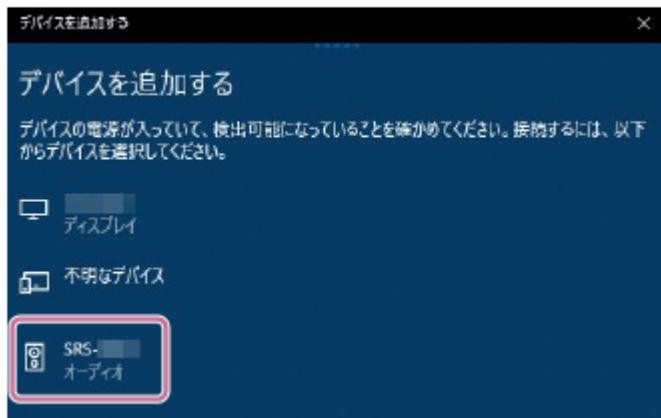
- [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



- [Bluetooth] をクリックする。



5. [SRS-XG500] を選ぶ。

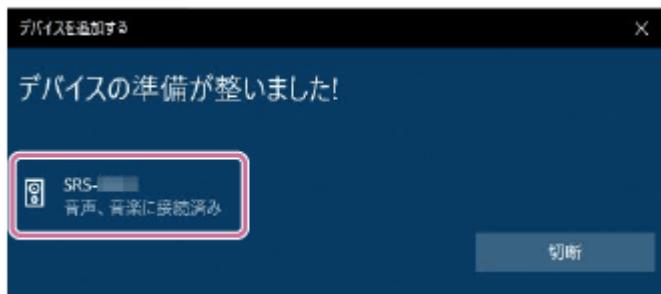


パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に [SRS-XG500] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6. ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] もしくは[音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑥ へ進んでください。

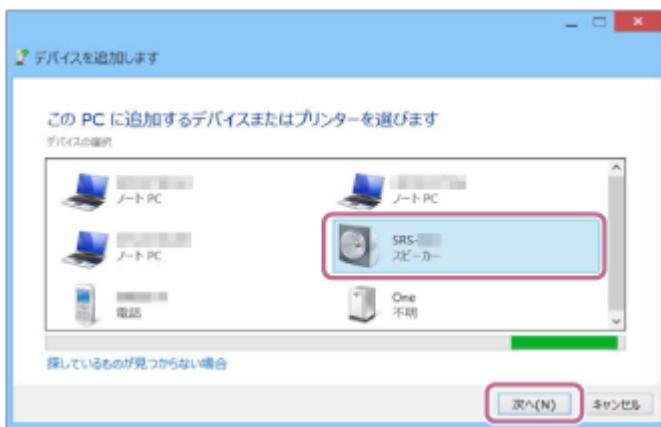


Windows 8.1の場合

- [スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
[すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選びます。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。
- [デバイスの追加] をクリックする。



- [SRS-XG500] を選び [次へ] をクリックする。

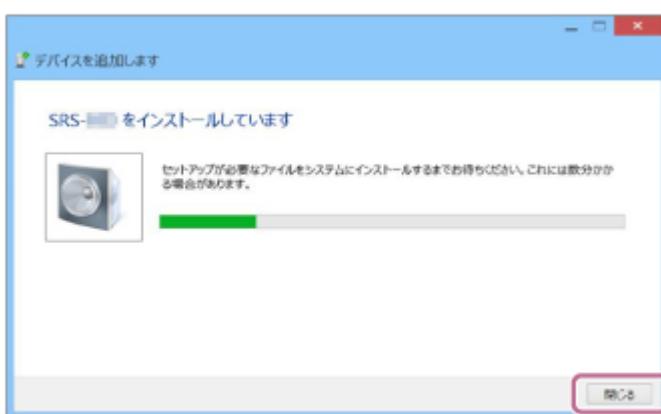


パスキー^{*}を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に【SRS-XG500】が表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

4. 下記の画面が表示されたら【閉じる】をクリックする。
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中は【SRS-XG500】アイコンの左下に「①」マークが表示されます。「①」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順⑤-5へ進んでください。



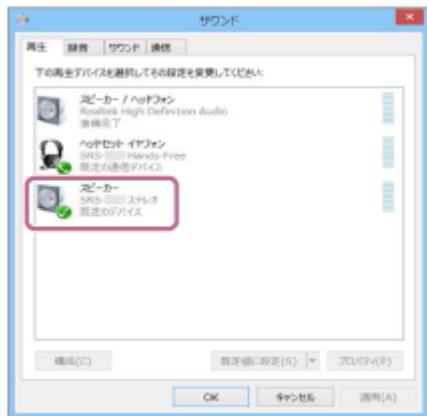
パソコンによっては、インストールに時間がかかることがあります。ドライバーのインストールに一定の時間がかかるると、スピーカーの電源がオートスタンバイ機能により自動的に切れます。この場合はもう一度スピーカーの電源を入れ直してください。

5. 【デバイス】の【SRS-XG500】を右クリックし、表示されたメニューから【サウンドの設定】を選択する。

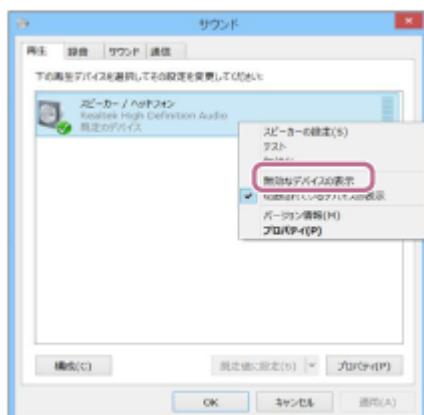


6. [サウンド] 画面の [SRS-XG500ステレオ] を確認する。

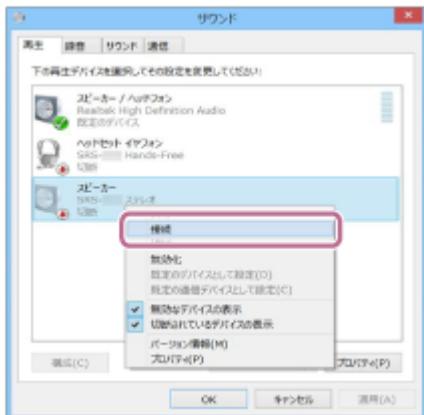
- [SRS-XG500ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 6 へ進んでください。



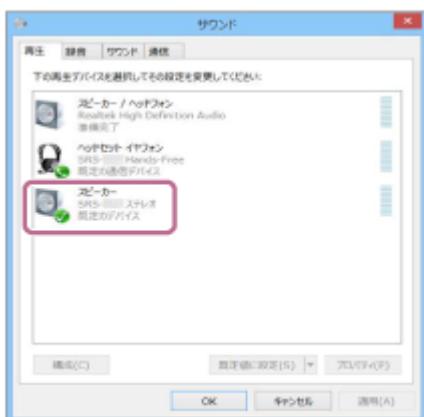
- [SRS-XG500ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順 5 - 7へ進んでください。
- [SRS-XG500ステレオ] が表示されない場合は、[サウンド] 画面で右クリックし、表示されたメニューから [無効なデバイスの表示] を選択して、次の手順 5 - 7へ進んでください。



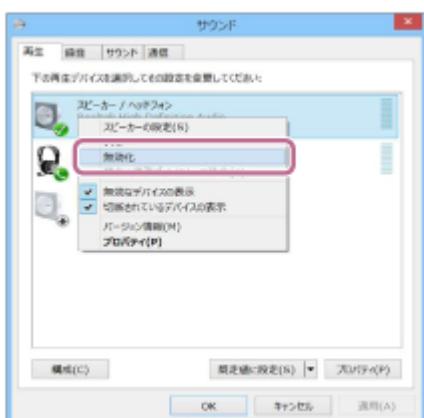
7. [SRS-XG500ステレオ] を右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選択する。



接続が完了すると、[サウンド] 画面の [SRS-XG500ステレオ] にチェックマークが表示されます。手順 ⑥ へ進んでください。

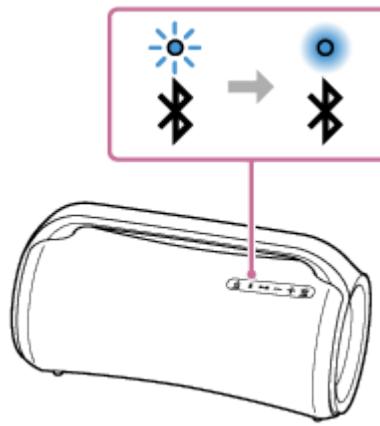


[SRS-XG500ステレオ] の [接続] が押せない場合は、現在チェックマーク（緑色）が表示されている [既存のデバイス] の [無効化] を選択してください。



6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、＊（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順③から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でペアリングした日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

対応OS

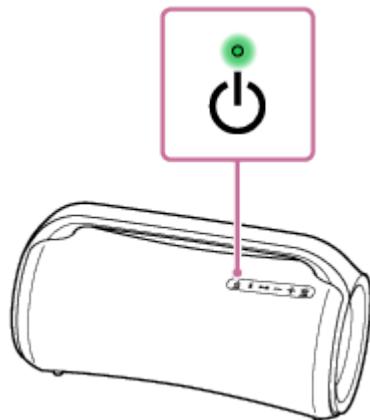
macOS Catalina（バージョン10.15）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が充分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする。
BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態

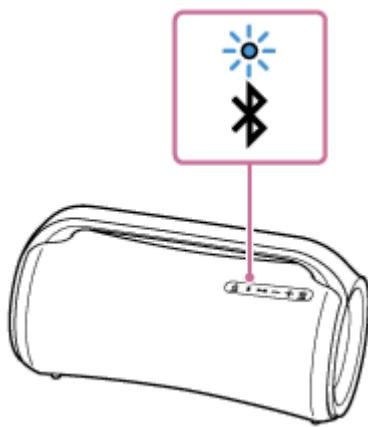


- 1 スピーカーの電源を入れる。



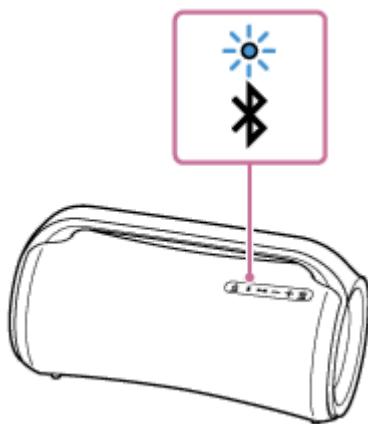
- 2 * (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順④へ進んでください。

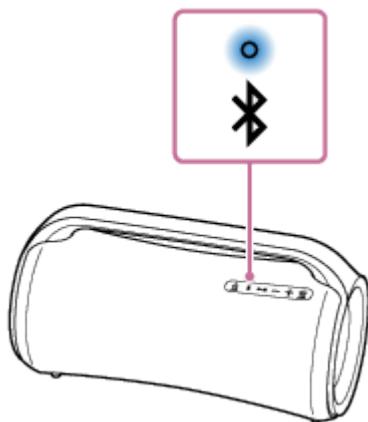
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

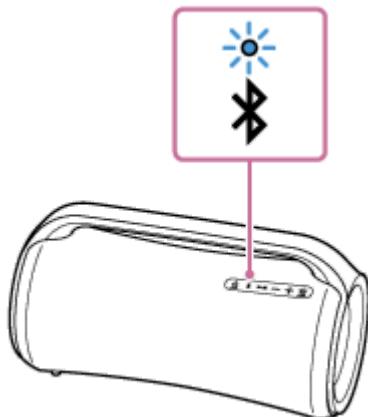
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順③へ進んでください。

- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順④へ進んでください。

③ *** (BLUETOOTH) ボタンを押す。**

スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース ペアリングモード）が流れ、*** (BLUETOOTH)** ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ パソコンでスピーカーを検索する。

- 画面右下のタスクバーで [(システム環境設定)] - [Bluetooth] の順にクリックする。

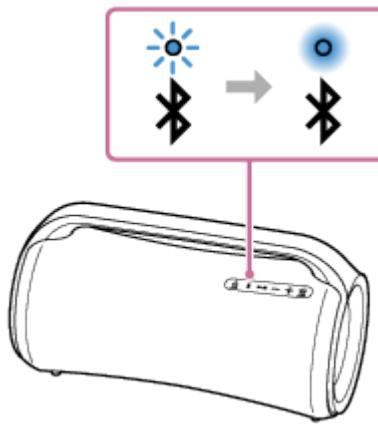


- Bluetooth画面から [SRS-XG500] を選び、[ペアリング] をクリックする。



⑤ 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

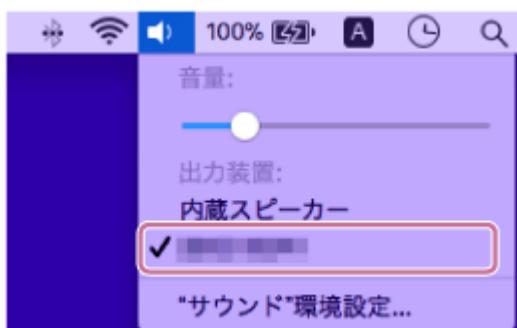
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、*** (BLUETOOTH)** ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] から [SRS-XG500] を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- BLUETOOTH接続中でも、最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続し、それぞれのBLUETOOTH機器を切り替えて音楽を再生することができます（マルチデバイス接続）。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、 (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順③から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でペアリングした日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

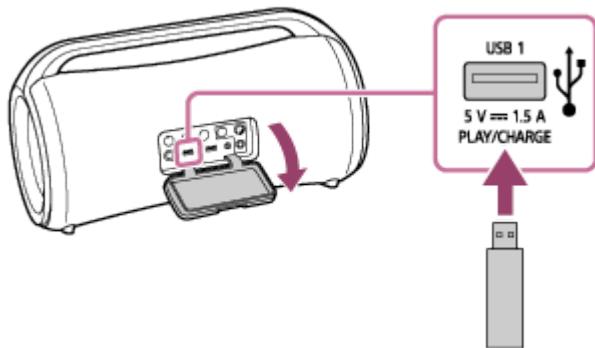
ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

USB機器の音楽を聞く

スピーカーは以下の音声ファイルフォーマットに対応しています。

- MP3：ファイル拡張子「.mp3」
- WMA：ファイル拡張子「.wma」
- WAV：ファイル拡張子「.wav」

1 PLAY/CHARGE端子（USB1）にUSB機器をつなぐ。



2 ▶II (再生) ボタンを押して再生を開始する。

“Sony | Music Center”を使って、再生操作を行ったり、USB機器の音楽リストから簡単に音楽を選んだりすることができます。

また、再生中にスピーカーのボタンを使って以下の操作をすることもできます。

- 一時停止
再生中に ▶II (再生) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。
- 次の曲へ移動
再生中に ▶II (再生) ボタンをすばやく2回押します。
- 現在もしくは前の曲の頭へ移動
再生中に ▶II (再生) ボタンをすばやく3回押します。

3 スピーカーの-／+ (音量) ボタンを押して音量を調節する。

ご注意

- 以下の場合、スピーカーはUSB機器内の音声ファイルを再生できません。
 - USB機器内の音声ファイル数が2 000を超えてるとき
 - USB機器内のフォルダ数が300（「ROOT」フォルダおよび空のフォルダを含む）を超えてるとき上記の数はファイルやフォルダ構造によって異なります。音声ファイルの入ったUSB機器には、ほかの種類のファイルや不要なフォルダーを保存しないでください。
- スピーカーが再生できるフォルダーは8階層目までです。

- 音声ファイルを含まないフォルダーはスキップされます。
- 正しい拡張子を持つファイル名であったとしても、実際には異なるファイルの場合は、スピーカーがノイズを出したり正常に動作しないことがあります。
- PLAY/CHARGE端子（USB1）にUSB機器を接続すると、USB端子の出力が優先され、BLUETOOTH機器およびAUDIO IN端子に接続された機器の音は聞こえなくなります。BLUETOOTH接続の状態によってスピーカーの  (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅または点灯しますが、これは異常ではありません。
- USB機器を接続したままでも、“Sony | Music Center”で [マイライブラリー] などに切り替えて、BLUETOOTH接続した機器およびAUDIO IN端子に接続された機器の音楽を聞くことができます。

関連項目

- [USB機器を接続する](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

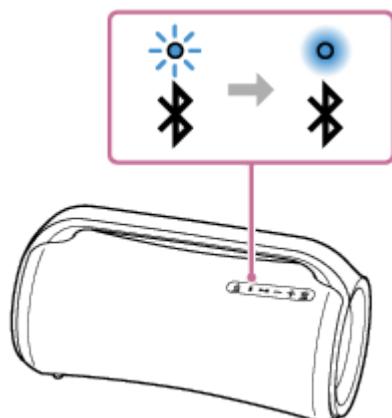
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

1 PLAY/CHARGE端子（USB1）またはAUDIO IN端子にUSB機器や音声ケーブルがつながっている場合は、取り外す。

PLAY/CHARGE端子（USB1）またはAUDIO IN端子にUSB機器や音声ケーブルがつながったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽を聞けません。

2 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、＊（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。

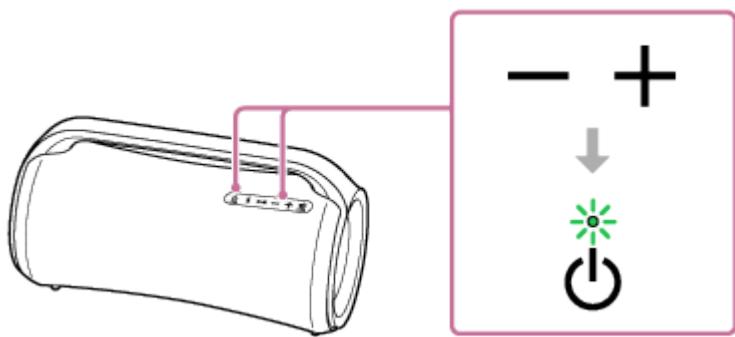


3 BLUETOOTH機器を再生する。

4 スピーカーの－／＋（音量）ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、○（電源）ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの電源ランプが点滅しない場合があります。



再生中に、スピーカーのボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に▶▷ (再生) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

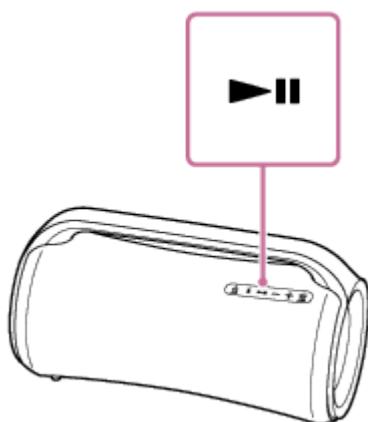
次の曲へ移動

再生中に▶▷ (再生) ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に▶▷ (再生) ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、電源ランプが3回点滅します。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- BLUETOOTH機器で音楽を再生中は、PLAY/CHARGE端子（USB1）やAUDIO IN端子に接続しないでください。PLAY/CHARGE端子（USB1）やAUDIO IN端子に接続中は、自動的にUSBモードやAUDIO INモードに切り替わり、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません。
- PLAY/CHARGE端子（USB1）やAUDIO IN端子に接続したままでも、“Sony | Music Center”で【マイライブラリー】などに切り替えて、BLUETOOTH接続された機器の音楽を聞くことができます。

- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量の設定が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [充電する](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACやLDACにも対応するため高音質でのワイヤレス再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTHオーディオストリーミング再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

対応コーデック

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

① スピーカーを付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続する。

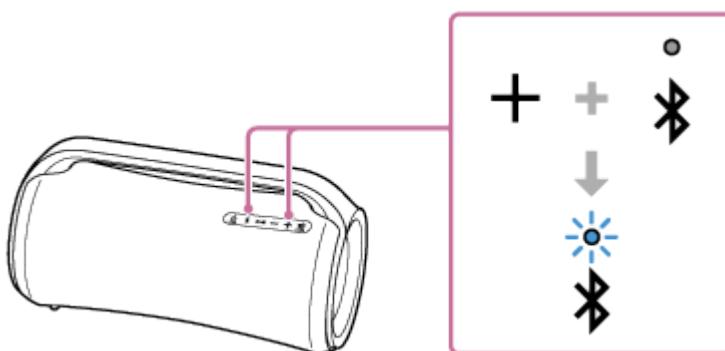
ご注意

- スピーカーの電源を入れないでください。設定は電源が切れている状態で行います。

② 再生品質を切り替える。

スピーカーのボタンを使う場合

1. +（音量）ボタンを押しながら、*（BLUETOOTH）ボタンを*（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅するまで押し続ける。
「接続優先」に切り替わると、*（BLUETOOTH）ランプが青色に3回点滅します。
「音質優先」に切り替わると、*（BLUETOOTH）ランプが青色に2回点滅します。



“Sony | Music Center”を使う場合

1. ⏪（電源）ボタンを押してスピーカーの電源を入れる。

ヒント

- “Sony | Music Center”での操作は、スピーカーが内蔵充電池で動作している場合でも可能です。

2. スマートフォンなどのBLUETOOTH機器を、スピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れます。
3. スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

4. [SRS-XG500] をタッチする。
5. [設定] – [その他] – [Bluetooth 接続品質] の順にタッチし、[音質優先] または [接続優先] からコードックを選択する。

ご注意

- [音質優先] に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は [接続優先] に切り替えてください。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。
BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース切断しました）が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れ、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

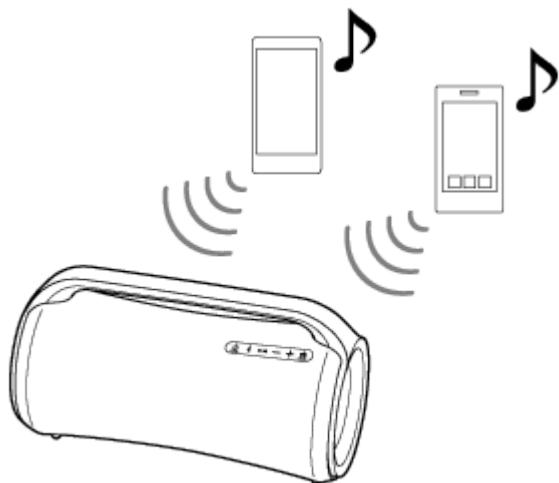
関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [オートスタンバイ機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

同時に接続しているBLUETOOTH対応機器を切り替えて音楽を再生する（マルチデバイス接続）

最大2台のBLUETOOTH機器をスピーカーに同時にBLUETOOTH接続できます。音楽再生中に別のBLUETOOTH機器で再生操作をすると、操作したBLUETOOTH機器の音楽に切り替わり、スピーカーから出力されます。



- 接続の方法はBLUETOOTH機器によって異なります。また、機器の組み合わせによっては接続できない場合もあります。お使いの機器の取扱説明書もご覧になり、接続操作をしてください。

① ⏪（電源）ボタンを押してスピーカーの電源を入れる。

② スマートフォンまたはiPhoneなどのBLUETOOTH機器をスピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。

最大2台のBLUETOOTH機器を、A2DP/AVRCPで同時に接続できます。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れます。

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチデバイス接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH対応機器によっては同時に2台の接続ができる場合があります。
- マルチデバイス接続機能をオフにすることはできません。

マルチデバイス接続を解除するには

- ⏪（電源）ボタンを押してスピーカーの電源を切ります。
- 解除したいBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフもしくは電源を切ると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース切断しました）が流れ、接続が解除されます。

関連項目

- Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する

● ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く

市販の音声ケーブルでポータブルオーディオ機器などを接続して、通常のスピーカーシステムとして使えます。

ご注意

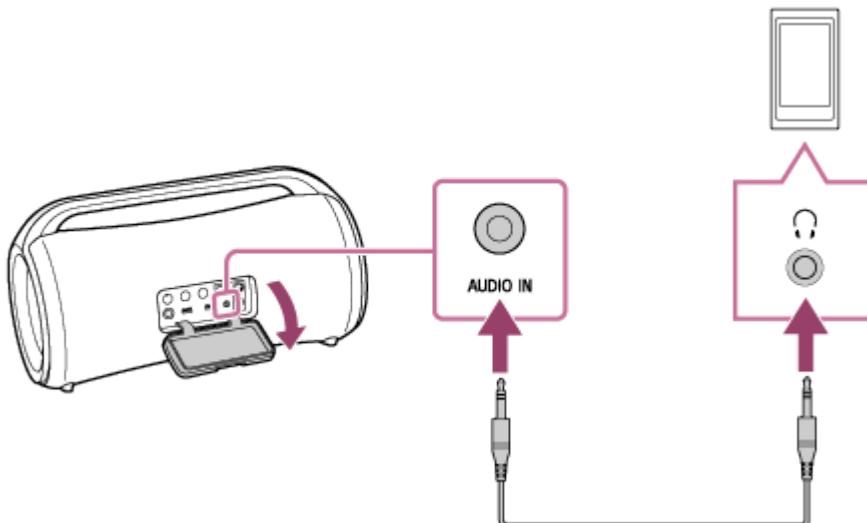
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するポータブルオーディオ機器とスピーカーの音量を小さくしてください。

① PLAY/CHARGE端子（USB1）にUSB機器がつながっている場合は、取り外す。

PLAY/CHARGE端子（USB1）にUSB機器がつながったままだと、AUDIO IN端子に接続された機器の音楽を聞けません。

② 市販の音声ケーブルを使って聞きたい機器をスピーカーのAUDIO IN端子に接続する。

音声ケーブルは両端がステレオミニプラグ（抵抗なし）^{*1}のものをお使いください。

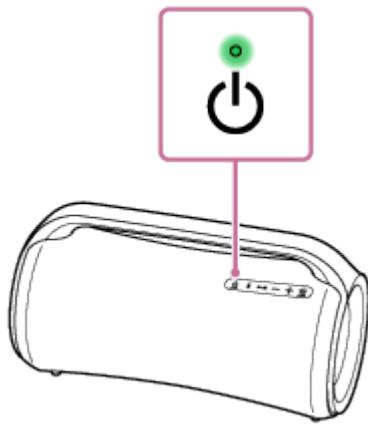


^{*1} 抵抗入りの音声ケーブル（ステレオミニ）を使用すると、音量が小さくなることがあります。抵抗なしの音声ケーブル（ステレオミニ）をご使用ください。

③ スピーカーの電源を入れる。^{*2}

（電源）ランプが緑色に点灯します。

^{*2} 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。



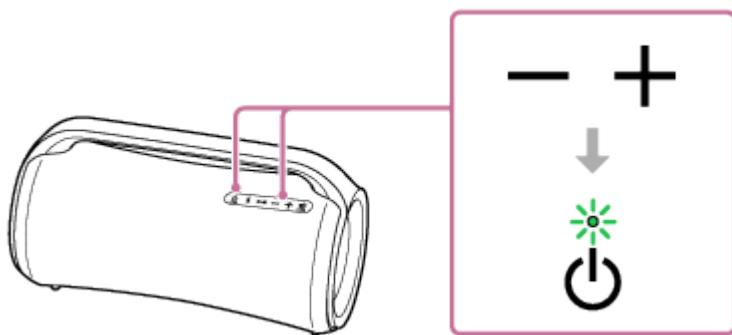
4 接続した機器の電源を入れ、再生する。

5 接続した機器を適度な音量に調節する。

接続したポータブルオーディオ機器を操作して音量を調整する場合、スピーカーの「（電源）ランプは点滅しません。

6 スピーカーの－／＋（音量）ボタンを押して、音量を調節する。

スピーカーの－／＋（音量）ボタンを操作して音量を調整するたびに、「（電源）ランプが1回、または3回点滅します。



ヒント

- 音声が聞こえないときは、接続機器側の音量を上げてください。

ご注意

- AUDIO IN端子に音声ケーブルを接続すると、AUDIO IN端子の出力が優先され、BLUETOOTH機器の音は聞こえなくなります。BLUETOOTH接続の状態によってスピーカーの「（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅または点灯しますが、これは異常ではありません。
- 音声ケーブルを接続したままでも、“Sony | Music Center”で【マイライブラリー】などに切り替えて、BLUETOOTH接続した機器から音楽を聞くことができます。
- AUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続して音楽を再生している場合、スピーカーのボタンを使って一時停止、次の曲へ移動、曲の頭出しなどはできません。
- 水のかかるおそれのある場所では、AUDIO IN端子は使用しないでください。付属のACアダプターと電源コードおよびキャップ内の各端子（DC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR）は防水・防じん仕様ではありません。
- スピーカーから音声ケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [オートスタンバイ機能について](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

サウンド効果を切り替えて楽しむ

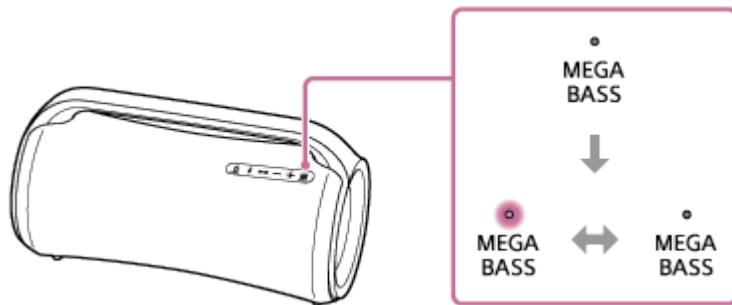
スピーカーのサウンド効果を切り替えて楽しむことができます。

よりダイナミックなサウンドを楽しむ（MEGA BASS効果）

以下のいずれかの方法で設定できます。

お買い上げ時は「MEGA BASS」モードに設定されています。

- “Sony | Music Center”の [SRS-XG500] – [設定] – [サウンド] – [Sound Effect] – [MEGA BASS] をタッチする。
- スピーカーのMEGA BASSボタンを押す。
ボタンを押すたびにMEGA BASSモードのオン／オフが切り替わります。



ライブ会場にいるような臨場感を楽しむ（LIVE SOUND効果）

“Sony | Music Center”の [SRS-XG500] – [設定] – [サウンド] – [Sound Effect] – [LIVE SOUND] をタッチします。

お好みのイコライザーを設定する（CUSTOM）

1. “Sony | Music Center”の [SRS-XG500] – [設定] – [サウンド] をタッチする。

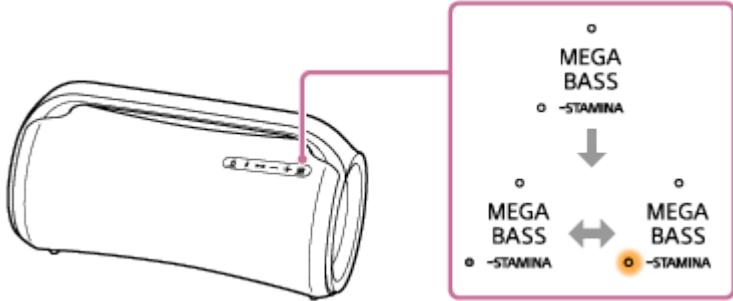
2. 以下を設定する。

- [Sound Effect] – [CUSTOM] をタッチする。
- [Custom EQ] をタッチし、イコライザーを調整する。

充電池の消費電力を抑えて使うには（STAMINAモード）

以下のいずれかの方法で設定できます。

- “Sony | Music Center”の [SRS-XG500] – [設定] – [Power Option] – [STAMINA] にチェックを入れる。
- スピーカーのMEGA BASS／■ STAMINAボタンを約3秒間押し続ける。
MEGA BASS／■ STAMINAボタンを一回押すと、STAMINAモードを解除できます。



STAMINAモードをお使いの場合、ライティング機能やMEGA BASS機能などのサウンド効果はオフになります。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ (Stereo Pair機能)

Stereo Pair機能を使うには、2台のSRS-XG500が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

BLUETOOTH接続されたスピーカーから左チャンネル（L側）の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xよりも前の機器との接続には対応していません。

Stereo Pair機能の接続および接続解除は“Sony | Music Center”から設定できます。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smca/>

ご注意

- スピーカーがUSBモードもしくはAUDIO INモードのときは、Stereo Pair機能を使用できません。スピーカーのPLAY/CHARGE端子（USB1）およびAUDIO IN端子にUSB機器やポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にUSBモードもしくはAUDIO INモードに切り替わり、Stereo Pair機能は解除されます。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

ヒント

- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオンの場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう一台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。

関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能を使う](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）

Party Connect機能に対応している複数台（最大100台）の機器をつないで、パーティーを大音量で盛り上げることができます。

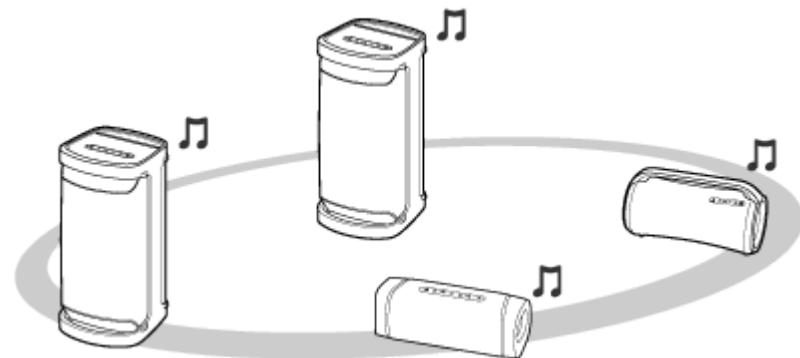
Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。

Party Connect 対応機器：

LSPX-S3、SRS-XP500、SRS-XG500、SRS-XG300、SRS-XB43、SRS-XB33、SRS-XB23、SRS-XE300、SRS-XE200

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- 接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。
- すでに音楽を再生中の場合は、再生を停止する。



1 1台目のスピーカーを設定する。

下記の操作はSRS-XG500を1台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- スピーカーの△（電源）ボタンを押す。
＊（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅します。

- スピーカーにBLUETOOTH機器を接続する。

接続するBLUETOOTH機器の種類により、以下の各トピックをご覧ください。

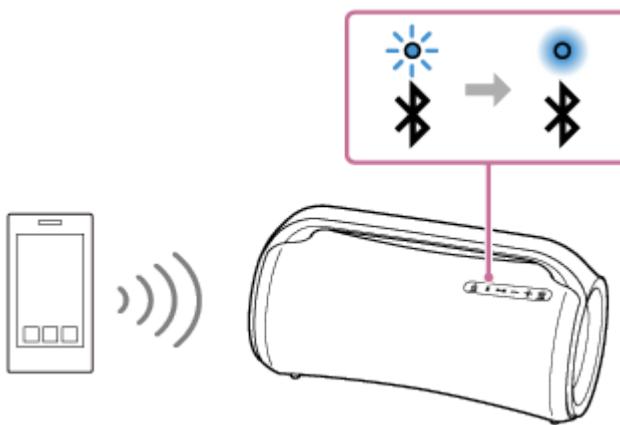
[Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)

[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)

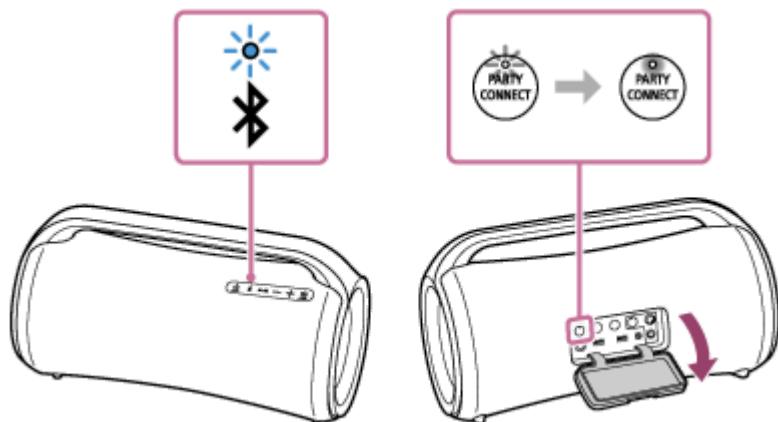
[パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥース接続しました）が流れ、＊（BLUETOOTH）ランプが点滅から点灯に変わります。



3. スピーカー背面のキャップ内にあるPARTY CONNECTボタンを押す。

操作音が鳴り Bluetooth ランプとPARTY CONNECTランプが点滅し、約6秒後に操作音が鳴り、PARTY CONNECTランプが点灯します。Party Connect接続設定中、 Bluetooth ランプは点灯から点滅に変わります。



2 2台目以降のスピーカーを設定する。

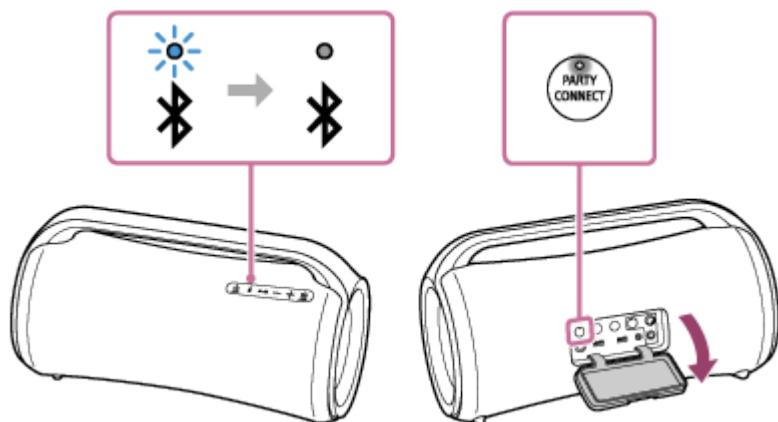
下記の操作は、SRS-XG500を2台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1. 接続するスピーカーの 電源 ボタンを押す。

電源を入れたスピーカーの Bluetooth ランプが青色に点滅します。

2. PARTY CONNECTボタンを押す。

操作音が鳴り、 Bluetooth ランプが点滅しPARTY CONNECTランプが点灯した後、 Bluetooth ランプは消灯します。PARTY CONNECTランプは点灯し続けます。



ヒント

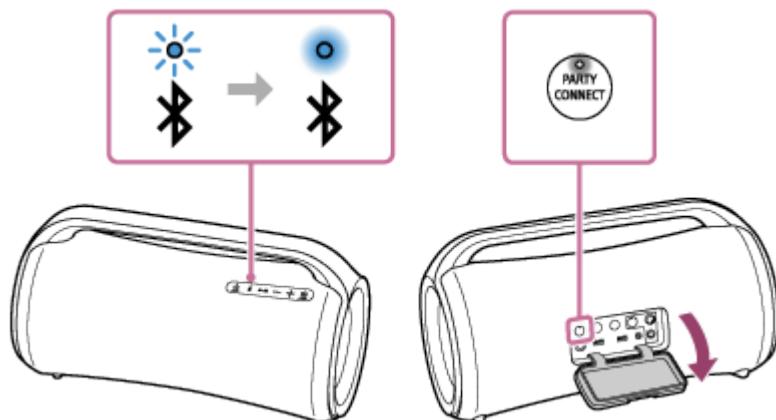
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過するとスピーカーの設定が解除されます。

3. 他のスピーカーも続けて接続するには、手順②-1~2を繰り返す。

ヒント

- 3台目以降のスピーカーを設定する場合は、1つ前のスピーカーを設定してから、それぞれ30秒以内に行ってください。30秒以上経過すると接続できなくなります。
- 3台目以降のスピーカーを追加する前に30秒以上経過してしまった場合は、以下の操作を行ってスピーカーを追加してください。
 - 1台目のスピーカーで手順①-3の操作をする。
操作音が鳴ります。このとき、1台目のスピーカーの Bluetooth ランプとPARTY CONNECTランプは点灯しています。
 - その後、接続したいスピーカーで手順②-1~2の操作をする。
このとき、2台目以降のスピーカーの Bluetooth ランプは消灯、PARTY CONNECTランプは点灯しています。

Party Connect機能で接続されると、すべてのスピーカーのPARTY CONNECTランプが点灯したままとなり、1台目のスピーカーの Bluetooth ランプが点滅から点灯に変わります。



③ BLUETOOTH機器を再生し、音量を調節する。

すべてのスピーカーから同じ音楽が再生されます。

BLUETOOTH機器およびBLUETOOTH機器に接続されているスピーカー（1台目）で音量を調整すると、すべてのスピーカーでも自動的に調整されます。他のスピーカー（2台目以降）は、それぞれのスピーカーでも音量を調整できます。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、Party Connect機能の接続および接続解除を行うことができます。“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。
<https://www.sony.net/smca/>
- 1台目に設定する機種によってライトの光り方が異なります。
- Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- Party Connect機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。
- スピーカーがUSBモードもしくはAUDIO INモードのときは、Party Connect機能を使用できません。スピーカーのPLAY/CHARGE端子（USB1）およびAUDIO IN端子にUSB機器やポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にUSBモードもしくはAUDIO INモードに切り替わり、Party Connect機能は解除されます。

- PARTY CONNECTボタンを使用した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。
キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

Party Connect機能を解除するには

すべての接続を解除して、Party Connect機能を終了するには

※ (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）のPARTY CONNECTボタンを、操作音が鳴り、PARTY CONNECTランプが消灯するまで押し続けてください。

- ※ (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）のAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、Party Connect機能は解除されます。

1台のスピーカーだけ解除するには

解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）のPARTY CONNECTボタンを、操作音が鳴り、PARTY CONNECTランプが消灯するまで押し続けてください。

- 解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）のPLAY/CHARGE端子（USB1）およびAUDIO IN端子にUSB機器やポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にUSBモードもしくはAUDIO INモードに切り替わり、1台のスピーカーだけParty Connect機能が解除されます。

ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、Party Connect機能の接続および接続解除を行うことができます。

関連項目

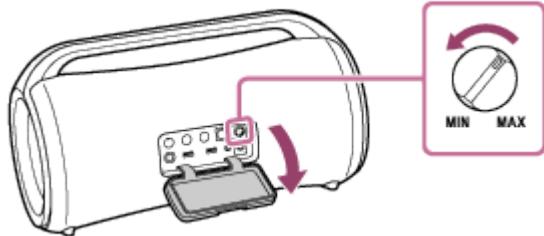
- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

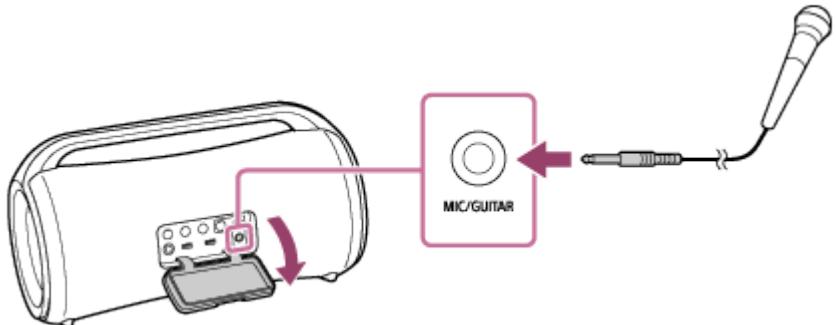
マイクをつないで使う

スピーカーに標準プラグ（Φ 6.3 mm）のダイナミックマイク（市販）をつなげることによって、スピーカーから声を出力できます。

- 1 MIC・GUITARレベルつまみをMIN（最小）側に回して、マイク音量を下げる。



- 2 MIC/GUITAR端子に外部マイクをつなぐ。



- 3 MIC・GUITARレベルつまみで音量を調節する。

- 4 つないだマイクに向かって話したり、歌ったりする。

ご注意

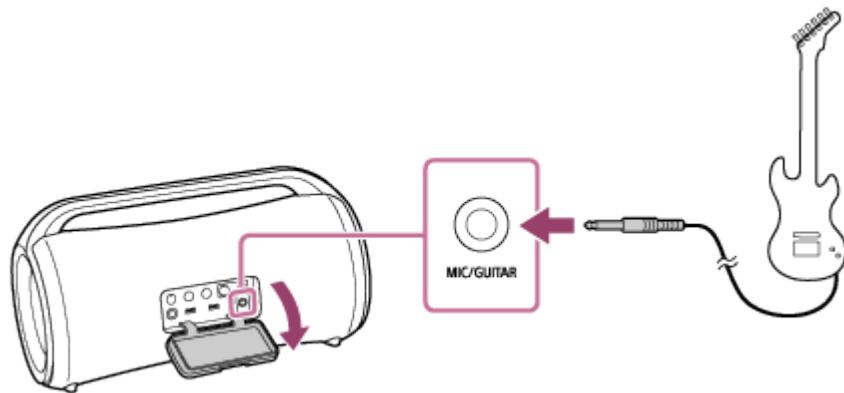
- Party Connect機能またはStereo Pair機能を使っているときは、マイクの音声はマイクをつないだスピーカーからのみ出力されます。

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ギターをつないで使う

お手持ちのギターをスピーカーのMIC/GUITAR端子（Φ 6.3 mm）につなげることによって、ギターからの音を聞くことができます。

- 1 MIC・GUITARレベルつまみをMIN（最小）側に回して、ギターの音量を下げる。
- 2 ギター用シールドケーブル（市販）を使用して、ギターをスピーカーのMIC/GUITAR端子につなぐ。



- 3 スピーカーのGUITARボタンを押す。
GUITARランプが白色に点灯します。
- 4 ギターを弾き、ギターの音量を調整します。
スピーカーからギターの音が出力されます。

ギターモードをオフにするには

スピーカーのGUITARボタンをもう一度押してください。

ご注意

- スピーカーからギターを取り外す前に、MIC・GUITARレベルつまみをMIN（最小）側に回して、ギター音量を下げてください。
- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

“Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smca/>

できること

- スマートフォンまたはUSB機器などに保存している音楽ファイルの再生
- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電池の電池残量確認
- 電源オプション（Power Option）の設定（いたわり充電／オートスタンバイ／Bluetoothスタンバイ／電池残量 音声通知）
- ライティング機能（Illumination）の設定（Lighting Mode の切り替え）
- USB機器の再生、BLUETOOTH接続した機器の再生、AUDIO IN端子で接続した機器の再生の切り替え
- BLUETOOTH接続品質（オーディオストリーミングの再生品質）切り替え
- 他の機器とのグループ作成（Stereo Pair機能／Party Connect機能）
- スピーカーのソフトウェアアップデートおよびバージョン確認

など

ご注意

- オーディオ機器によって“Sony | Music Center”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。
- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）](#)

- 複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）
- 内蔵ソフトウェアをアップデートする

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

“Sony | Music Center”をインストールする

Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

ご注意

- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play (Playストア) またはApp Storeをご覧ください。

関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

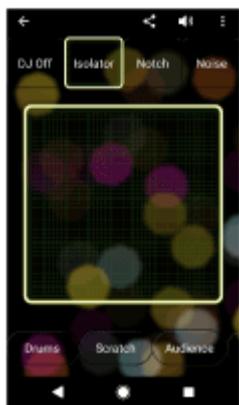
“Fiestable”でできること

“Fiestable”とは、スマートフォンなどから、“Fiestable”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

できること

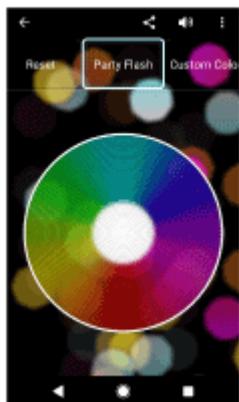
- DJ Control

Isolatorなどの効果音やドラム／歓声などのサンプリング音を、再生中の音楽に入れることができます。



- Illumination

ライティング機能の設定ができます。



- Motion Control

スマートフォンなどを振ってスピーカーを操作できます。



- Karaoke

Voice Changer、Echo、Key Controlなど、さまざまなカラオケ機能を楽しむことができます。

- Voice Control

あらかじめ設定された音声コマンドをスマートフォンまたはiPhoneのマイクに向かって話すことで、スピーカーを操作できます。

- Party Light

複数のスマートフォンまたはiPhoneの画面照明を、Party Lightの照明と同期させることができます。

- Party Playlist

あなたとあなたのゲストが、複数のBLUETOOTH機器からプレイリストにお気に入りの曲を追加できます。

ヒント

- オーディオ機器によって“Fiestable”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ご注意

- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

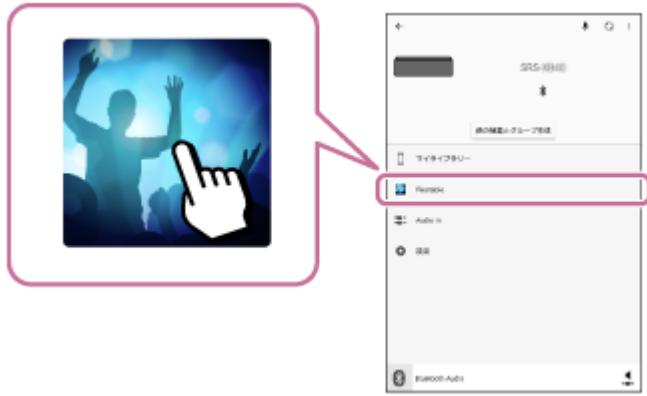
“Fiestable”をインストールする

Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Fiestable”をスマートフォンなどにインストールしてください。

- 1 Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Fiestable”をダウンロードしてインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”から“Fiestable”を起動する。



ご注意

- “Fiestable”は必ず最新版をお使いください。

関連項目

- [“Fiestable”でできること](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ランプ表示

CHARGE (充電) ランプ (オレンジ)

消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電池の電池残量が20%未満になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ご注意

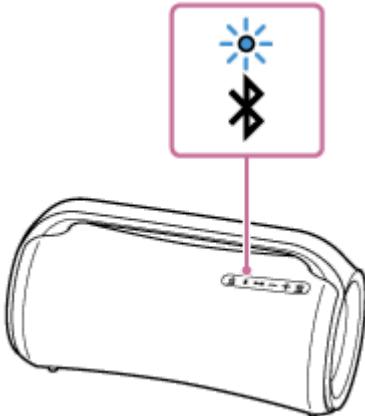
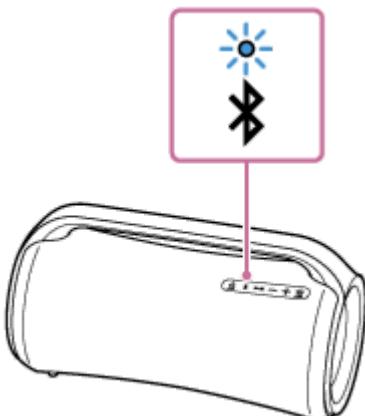
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内でACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

⌁ (電源) ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯（緑）	電源が入っています。
点灯（オレンジ）	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっています。
点滅（緑、オレンジ）	<ul style="list-style-type: none"> -/+（音量）ボタンを押すと、1回点滅します。 -/+（音量）ボタンの操作時に、音量が最小（Vol.0）または最大（音楽再生時Vol.50）になると3回点滅します。 アップデートの進捗によって、⌁ (電源) ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯*）。 ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、3回点滅（緑）します。 “Sony Music Center”からアップデートがキャンセルされた場合、4回点滅（緑）します。 ソフトウェアアップデートがエラーになると、4回点滅（オレンジ）します。

* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

⌘ (BLUETOOTH) ランプ (青)

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
2回ずつ点滅	BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。 
ゆっくり点滅	BLUETOOTH接続待ち状態です。 
3回点滅	ソフトウェアアップデートが完了しました。

MEGA BASSランプ（赤）

点灯	サウンド効果がMEGA BASSモードに設定されています。
消灯	サウンド効果がMEGA BASSモード以外に設定されています。

STAMINAランプ（オレンジ）

点灯	サウンド効果がSTAMINAモードに設定されています。
消灯	サウンド効果がSTAMINAモード以外に設定されています。

GUITARランプ（白）

点灯	GUITARモードがオンになっています。
消灯	GUITARモードがオフになっています。

PARTY CONNECTランプ（白）

点滅	Party Connect機能待ち状態です。
点灯	Party Connect機能を使用中です。Party Connectで接続しているすべてのスピーカーのランプが点灯します。
3回点滅	PARTY CONNECTボタンで新しいスピーカーを追加できない状態です。 新しいスピーカーを追加する場合は、“Sony Music Center”をお使いください。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。

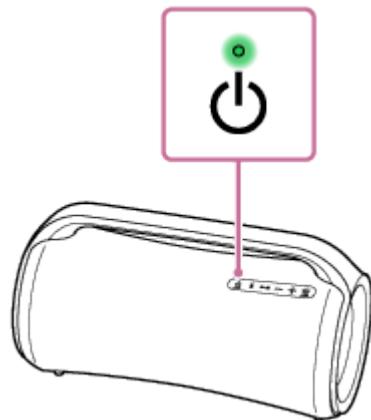
アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になります。

1 スピーカーを付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続する。

内蔵充電池でご使用の場合はアップデートできません。

2 スピーカーの電源を入れる。

（電源）ランプが緑色に点灯します。



3 スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

4 [SRS-XG500] をタッチする。

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、“Sony | Music Center”の画面上にアップデートのお知らせが表示されます。

5 画面の指示に従って操作し、アップデートする。

アップデートの進捗によって、（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯）。

状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、（電源）ランプと（BLUETOOTH）ランプが3回点滅し、アップデート完了をお知らせします。

6 スピーカーのソフトウェアのバージョンを確認する。

“Sony | Music Center”の [SRS-XG500] – [設定] – [システム] をタッチする。
「SRS-XG500」の下に表示された「XXXXXXX」がソフトウェアのバージョンです。

ご注意

- アップデートができない場合は、内蔵充電池の電池残量が40%以上になるまで充電を行ってください。

関連項目

- [充電する](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／主な仕様・保証書」をご確認ください。
- 型名（MODEL）などの重要な情報は、本機の背面（キャップの裏側）やACアダプターの表面に表示してあります。

取り扱いについて

- スピーカーは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - ほこりの多い所
 - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 本機は防磁型ではありません。本機の上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くかかる場合があります。
- 内蔵充電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電池の容量は少しずつ低下します。いっぱいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していなくともCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が消灯することがあります。

- 使用温度範囲（5 °C～35 °C）を超える場合
- 内蔵充電池に問題がある場合
- 充電が長時間続いている場合

ご注意

- 充電時間は内蔵充電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5 °C～35 °Cの環境で充電してください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがあります、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 °Cから35 °C）の範囲内でACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。
- USBハブからの充電は保証していません。

関連項目

● 充電する

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。

この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



Li-ion

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“噴流に対する保護等級”であるIPX6^{*1}相当の防水性能^{*3}、“外来固体物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、海水など）

*1 JIS IPX6相当とは：あらゆる方向からの噴流水に対して、本体機能を保ちます。3 mの距離から100 L/min・100 kpaの噴流水を、3分間散水したあと浸水しない機能を有することを意味します。

*2 JIS IP6X相当とは：防じん試験用粉じん（直径75 µm以下）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に粉じんが浸入しない機能を有することを意味します。

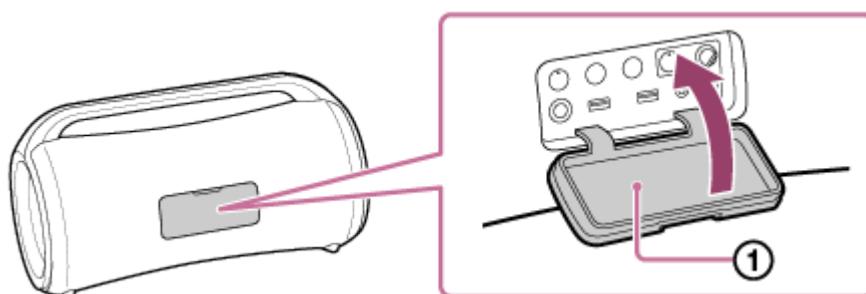
*3 同梱品および本体の各端子（DC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR）は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（DC IN/USB/AUDIO IN/MIC/GUITAR）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。花瓶やその他の液体の入った容器を本体の上に置かないでください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- このスピーカーは耐水圧設計ではありません。水中に沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ①の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

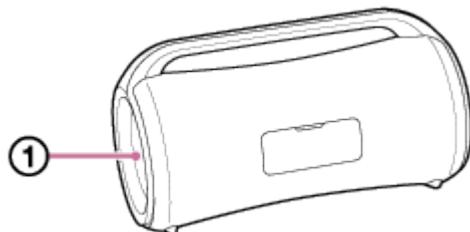
スピーカーのお手入れのしかた

スピーカーのファブリック（布）部分ははっ水処理を施してありますが、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、ファブリック（布）部分やパッシブラジエーター部分（①）の変色や劣化、スピーカーの故障の原因となります。

例：

- 山岳地帯やプールサイドなどで使用した後、砂や塩（塩素）などが付着した場合
- 异物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合



- 表面がぬれている場合、すみやかに乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。さらに風通しの良い場所で乾燥させてください。
- スピーカー部分に水が入ると音質が変化することがあります。故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上に置き、スピーカー内部にたまつた水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。ファブリック（布）部分のはっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分などに砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットなどをいためるおそれがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、およそ30 m程度までの距離で通信を行うことができます。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 5.0

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ことがあります。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ライセンスについて

ライセンスに関する注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。

<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/21x/>

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれています。お客様には、添付のGPL/LGPLの条件にしたがい、これらソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードする際には、以下のURLにアクセスし、モデル名「SRS-XG500」をお選びください。

URL: <http://oss.sony.net/Products/Linux>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

第三者が提供するサービスに関する免責事項

第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

商標について

- Android、Google Playおよびその他のマークまたはロゴはGoogle LLCの商標です。
- LDAC™およびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 本製品はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- Windows Mediaは米国および／またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。
- 本製品にはMicrosoft Corporationの知的財産権の対象である技術が含まれています。Microsoftまたはその関連会社から使用許諾を得ることなく、この技術を本製品以外で使用または発布することは禁じられています。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod touch、Mac、macOSおよびSiriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーをリスタート（再起動）する。
- スピーカーを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
BLUETOOTHの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

充電ができない

- ACアダプターがスピーカーにしっかりと接続されているか確認してください。さらに、ACアダプターと電源コードが電源コンセントにしっかりと接続されているか確認してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを付属のACアダプターと電源コードを使用して電源コンセントに接続して充電してください。
- オートスタンバイ機能が働いた可能性があります。オートスタンバイ機能がオンのときは、音声入力レベルが小さいときなど約15分経過すると電源が自動で切れます。接続している機器の音量を上げるか、またはオートスタンバイ機能をオフに切り替えてご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [オートスタンバイ機能について](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続先の機器が再生されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器で再生する前に、AUDIO IN端子およびPLAY/CHARGE端子（USB1）のどちらからもケーブル／USB機器を取り外してください。
- AUDIO INモードで再生しているとき、音声ケーブルがAUDIO IN端子にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- AUDIO IN端子に接続している機器がモノラルの場合、音声が左スピーカー（L側）からのみ出力される場合があります。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ことがあります。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- BLUETOOTH機器によってワイヤレス再生品質を変更できる機器があります。その場合、ワイヤレス再生品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのワイヤレス再生品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。
- “Sony | Music Center”的最新版をスマートフォンなどにインストールしてお使いください。最新版がインストールできない場合や、スピーカーとスマートフォンなどがBLUETOOTH接続できない場合は、“Sony | Music Center”を一度アンインストールしてから、もう一度インストールしてください。

関連項目

- Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する
- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）
- ランプ表示

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

使用中に音が小さくなる

- 内蔵充電池で使用中に内蔵充電池の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅した場合、音量が小さくなることがあります。故障ではありません。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電池をいっぱいになるまで充電する。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

USB機器が認識されない、音源が再生できない、音が出ない、再生が1曲目から始まらない

- スピーカーの電源を切り、USB機器をつなぎ直してから、スピーカーの電源をもう一度入れてください。
 - スピーカーが対応していないUSB機器を使用しています。対応機器に関する情報をご覧ください。
 - USB機器のファイルのフォーマットを確認してください。スピーカーはFAT16またはFAT32以外のファイルシステムで初期化されたUSB機器に対応していません。*
- * スピーカーはFAT16およびFAT32に対応していますが、一部のUSB機器ではこれらのFATに対応していない場合があります。詳しくは、各USB機器の取扱説明書をご覧いただくな、製造者にお問い合わせください。
- “Sony | Music Center”を使って、再生モードをノーマル再生にしてください。
 - パーティションを分割したUSB機器を使用している場合は、最初のパーティションにあるファイルのみ再生できます。
 - 暗号化またはパスワードで保護されたファイルは、再生できません。
 - DRM（デジタル著作権管理）の著作権保護付きのファイルは、スピーカーでは再生できません。
 - USB機器が正しく動作しない場合は、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [USB機器を接続する](#)
- [USB機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ノイズ・音飛びが発生する、音がひずむ

- スピーカーが対応していないUSB機器を使用しています。対応機器に関する情報をご覧ください。
- スピーカーの電源を切り、USB機器を接続し直したあと、スピーカーの電源を入れてください。
- 音源そのものにノイズやひずみがないか確認してください。ノイズは転送の過程で混入する場合もあります。このようなときは、ファイルを削除してからもう一度転送してください。毎回同じ場所でノイズやひずみがある場合は、音源に問題がある可能性があります。
- ファイルを作成や転送（エンコード）するときのビットレートが低く設定されています。ビットレートを上げてUSB機器へ転送してください。

関連項目

- [USB機器を接続する](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

再生が始まるまでに時間がかかる

以下の場合、読み込みの処理に時間がかかる場合があります。

- USB機器に多くのフォルダまたはファイルが含まれている
- ファイル構造が非常に複雑になっている
- メモリー容量が大きすぎる
- 内部メモリーが断片化されている

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Apple iOSの機器と接続する場合、iOS 10.0以上の機器に対応しています。iOS 9.xより前の機器との接続には対応していません。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用する場合は、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
-  (BLUETOOTH) ランプが青色に2回ずつ点滅していなければ、 (BLUETOOTH) ボタンを押してください。スピーカーから音声ガイダンス（ブルートゥースペアリングモード）が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。
- スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [ランプ表示](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない

- 2台のSRS-XG500スピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーと BLUETOOTH機器を、ペアリング（機器登録）してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

Party Connect機能でスピーカーと接続できない

- Party Connect対応機器をご確認ください。Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- “Sony | Music Center”を最新版にしてから、Party Connect機能を設定してください。
- 接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 複数台のスピーカー同士を接続した後、 (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーと BLUETOOTH機器を、ペアリング（機器登録）してください。

関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

Party Connect機能でスピーカーを追加できない

- PARTY CONNECTボタンで設定したグループの場合、PARTY CONNECTボタンを使って新しいスピーカーを追加してください。
- “Sony | Music Center”で設定したグループの場合、“Sony | Music Center”を使って新しいスピーカーを追加してください。
“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。
<https://www.sony.net/smca/>

関連項目

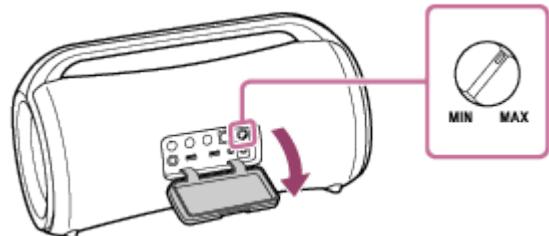
- 複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

マイクの音が出ない

- MIC・GUITARレベルつまみを回して、マイクの音量を調整してください。



- マイクの電源が入っているかを確認してください。
- USB機器が接続されていないかを確認してください。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

ハウリングする

- 音量を下げてください。
- マイクをスピーカーから遠ざけるか、マイクの向きを変えてください。

5-027-163-01(4) Copyright 2021 Sony Corporation

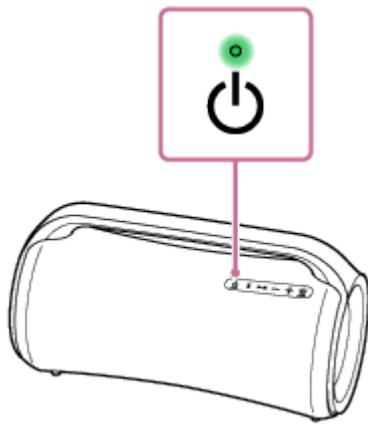
ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下の場合は、（電源）ボタンを約8秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。
など

再起動中は電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。



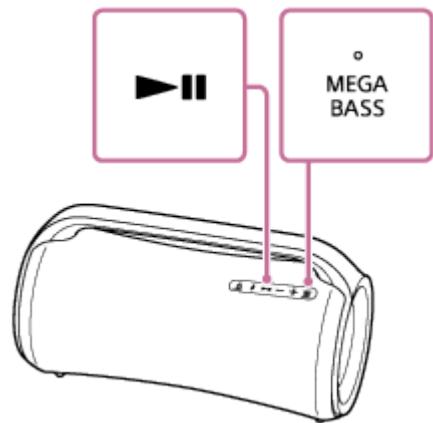
ご注意

- リスタートしても、ペアリング（機器登録）情報は削除されません。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XG500

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーを工場出荷時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、▶||（再生）ボタンを押しながら、MEGA BASSボタンを電源が切れるまで（5秒以上）押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- Android™搭載スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する
- ウォークマン®をBLUETOOTH接続する
- スピーカーをリスタート（再起動）する